

桑村小学校応援団会議！

桑村小学校 令和7年9月29日 No.6 文責 関口

第2回「桑村小学校応援団会議」議事録

9月8日(月)に「第2回学校応援団会議」を行いました。1回目と同様に、応援団員(学校運営協議会委員)の皆様には、5時間目の授業の様子を参観していただき、桑っ子の学びの姿を見ていただきました。授業参観後、音楽室で「第2回学校応援団会議」を開催しました。

校長からは、夏休み明けの子供の様子や運動会をはじめとする今後の学校行事についてお話がありました。



【協議内容】 □議長 ○校長 ◆応援団員 ◇PTA代表 ☆学校職員

☆子供につけたい力は、教職員・保護者とも「自主自律」「思いやり」であり、経時変化にも現れている。質問項目を「ふるさと函南のよさ」から「ふるさと桑村のよさ」に変えたのは、身近な地域のよさや魅力を感じられるようになってほしいからである。話を最後まで聞くことが苦手なので、重点目標「伝え合う」を意識して力をつけていきたい。高学年では、「学校が楽しい」の項目が下がっているが、学年間の交流を活発にし、下学年や先生方から認められる場面を設定していきたい。学習面については、「児童が学習内容を理解」「家庭学習の定着」の項目が上がっており、引き続き、学びの充実を進めていきたい。本年度から始まったチーム担任制は、担任3人の視点で子供を見ることで児童のよさを多角的に認められたり、3倍褒めることもできたりするなどが挙げられた。今回の意見を生かしてよりよい形につなげていきたい。

◆評価 ABCD の表記で出していて分かりやすい。でも、このデータを読み解いていくのは難しい。

◆学校が楽しいが80.9%は、意外な数字である。のびのびと楽しく子供たちはやっている。アンケートを取ったときの子供たちの気持ちが表れたのかもしれない。平均的に上がっていくといい。

○クラスの様子で下がることもある。昨年度は安定していた。クラスで何かがあると、人間関係が反映される。「楽しい」の中身を学校ならではの楽しさに変えていきたい。この結果について教職員間でもずっと議論しており、教育活動を見直すよききっかけとなった。運動会などの行事での成長を期待したい。

◆グラフから見ると4・5年生は6年生に引張られるのでは。今の6年生はもともとこんな様子だったのだろうか。

☆経時変化ではA評価は変わらないが、B→Cに変わっている。5年生も人間関係でいろいろある。6年生には、「自分達でやり遂げたぞ」という活動を通して成長してほしい。

□桑村、ふるさととのよさを感じることは、具体的にどんなことか？桑村小のよさとは、もっと伸ばしたいことは具体的に何か？

☆地域の人に支えられていることや、いろいろなところで地域の人に見てもらっていること、体験活動や登下校での見守り。学習でもたくさんの人の目で見られている。

◇自然が豊か。他の学校ではできない体験ができる。地域の人との関わり合いがある。先生も一人一人どの子が誰だか分かる。うちの子は校長室によく行くと言っている。校長先生と密に関わることができることは小規模校である桑村小のよさではないか。

□協働の部分が他の学校よりも進んでいる。他の学校に聞いたら、お茶摘みや田植えはしていないとのこと。ポップコーンづくりもそうだと思う。

□区長さんから見て、児童の様子などいかがでしょうか。

- ◆今年、うちの地区で1年生が久しぶりに入ったくらいであまり子供の姿を見ることがない。しゃぎり等を見ていると、昔に比べて言うことを聞くようになっていく。
- ◆評価の見方が難しい。低い数字の項目はそれに対してがんばってやっていただきたい。チーム担任のところはもう少し上がるといい。
- ◆子供、先生が全員を知っている。分からなかったら先生に聞くという連携が取れている。子供が学童に来て、校長先生のことをよく話す。校長先生が子供の中に入っていて見ている。あいさつは子供たちから言えるとよい。言えなかったらあいさつをしようと言う。知らない人にあいさつするのは、よその学校では怖さを感じることもあると聞くが、桑原では桑村地区の人しかいないので、地域の人だけだからできる。
- ◆なかなか地域の人にあいさつできない。
- 声をかけて、あいさつができたと思う。
- ◆先生の評価はBが多い。先生は厳しい。子供はAが半分以上。全体的によい評価。
- 後期にはどのように変わっていくか期待している。
- ☆自主自律を大切にしていきたい。次の参観日には「子育てほわっとタイム」を実施する。自立（自律）についての話を薫さんがして、学年の親同士がつながる会を企画している。
- 子供たちのコメントにはどんなものがあるか？
- ☆チーム担任制について、2年生の児童から「先生達が変わるんだから、私達も変わっていかないといけないよね」というコメントがあった。
- 誰々先生のクラスではなく、自分達のクラス。それを目指していきたい。
- ◆教員間で割り振りができ、てきぱきと行動できるのでよい。

(2) 後期の活動予定

- ☆以前配布した日程表では、離任式が3月30日(月)になっていたが、3月27日(金)に変更した。
- ☆4年社会科「きょう土の伝統・文化と先人たち」で情報提供をお願いしたい。
 - ①桑原薬師堂②桑原区のしゃぎり③熊野神社「浦安の舞」について、説明できる方、様子を撮影した動画、行事で使っている実物、道具を使っての実演を考えている。

(3) 応援団員より 協議事項

- 夏休みに運動会の地域種目について話し合った。綱引きを行いたい。
- ◆綱引きは、みんなで一致団結するのがよい。
- ◆以前は運動会で綱引きをやっていて、お父さんたちが参加していた。
- 昨年はスリム化して玉入れを行った。子供たちは綱引きの経験がないので、練習が必要。グラウンドが斜めになっているから、有利不利がある。でも、アトラクションだったら勝負にこだわらなくていいのではないかと。盛り上げる流れが必要。今年度は、赤組・青組の応援席は未定で、どちらの場所にするか代表同士で決める予定である。応援合戦も応援団の評価によって勝負が決まる。
- ◆人数の分け方をどうするか。大人1人について子供2人にするか。バランスを取るのが難しい。
- ◇企画していただき、ありがたい。子供たちは入学してから綱を触ったことがない。綱引きを取り入れてもらえるとありがたい。どうやったら盛り上がるか。
- ◆中学校の綱引きは、今はない。西小はやっているそうだ。
- 桑村ならではの盛り上がる運動会を作っていきたい。いつまで土曜開催かわからない。地域の人が出られる楽しい運動会でありたい。
- ◇地域 de わくわくが9月26日・27日にあり、1泊2日で体育館に宿泊する。月光天文台の観望会、雨の場合は体育館の中で望遠鏡について学ぶ。防災備品のクイックパーティーで寝る。30人弱が参加の予定。
- 9月27日7:30から奉仕作業を予定している。今回は草刈り、特に南側斜面を重点に地域の方の協力をお願いしている。函南シリウスの保護者の協力があり、校庭の草むしりに参加する。地域の力をお借りしながら行うのでご協力をお願いしたい。